

令和4年第9回（9月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年9月22日（木曜日） 14時00分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 本館3階 小会議室

3 出席委員 教 育 長 長 谷 川 裕 職務代理者 砂 川 功
委 員 竹 田 佳 枝 委 員 中 村 眞 也
委 員 末 永 育 恵

4 欠席委員 0人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤 山 雅 之	教育総務課長	浅 川 縁
学校教育課長	長 友 義 彦	埴生幼稚園長	桶 谷 美 和
学校給食センター所長	和 田 英 樹	社会教育課長	舩 林 康 則
中央図書館長兼厚狭図書館長	山 本 安 彦	歴史民俗資料館長	若 山 さやか
小学校長会会長	下 瀬 昌 巳	中学校長会会長	山 本 時 弘
書 記	野 原 嵩 恵		

6 傍 聴 人 0人

7 議事日程

(1) 開 会

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 報 告

(4) 休 憩

(5) 議 事

① 議案第29号 学校運営協議会の委員の任命について (学校教育課)

② 報告第9号 第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について (社会教育課)

(6) その他

① 県費負担教職員の人事について (学校教育課)

② 市職員の人事について (教育総務課)

③ その他

(7) 閉 会

開 会

○長谷川教育長

それでは定刻になりましたので、9月の定例教育委員会会議を開かせていただきます。
本日は委員全員ご出席ですので、会議が成立していることをご報告させていただきます。

会議録署名委員の指名

○長谷川教育長

会議録署名委員の指名を行います。今回は竹田委員、末永委員よろしく願いいたします。

会議非公開の決定

○長谷川教育長

本日の議事日程の中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」及び「市職員の人事について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思います。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい、ありがとうございます。全員賛成と認めます。それではレジュメに沿って進めてまいります。

各課・館業務の報告

○長谷川教育長

報告事項に入ります。

まず私から、9月議会一般質問の概要について報告させていただきます。

まず、中村議員から「厚陽地区の将来展望の中で、厚陽中学校の統廃合に係る今後の方向性・計画について」問われました。厚陽中学校は、市の適正規模・適正配置基本方針で過小規模校となり適正配置の対象となることから、平成29年度から小中一貫校として適正配置し、その教育効果が期待できることなどから、現在、統廃合を進める協議対象とはなっておりません。教育委員会といたしましては、引き続き小中一貫校としての良さが発揮できるように学校の取組を支援する旨を回答いたしました。次に、「厚陽小学校においては、今年度から3・4年生が複式学級となったが、厚陽中学校が他校と統合となれば適正規模・適正配置基本方針から小学校についても廃校の可能性が出てくると思うがどうか。」を問われました。仮に、厚陽中学校が他校と統合し、小学校の学級

数が5学級以下の状態が5年間継続した場合は適正配置の対象となること。その際には、学校が地域で果たしてきた役割や地域事情も配慮し、児童生徒数や学級数の将来推計、学校の小規模化による問題点を、保護者や地域の皆様などと十分に協議し、方針を決めていく必要があることを回答いたしました。

次に、岡山議員から「学校以外でのタブレットの使用状況について」問われました。今年2月に行った児童生徒へのアンケート調査では、「家にタブレットを持ち帰り、1週間に2日以上家庭学習に使用した。」と回答した小学生が46%、中学生が22%であり、今年度はその割合も増加していると報告しました。今後も学校内外での学習や活動の場面における端末の活用の工夫を促進させるとともに、子どもたちが主体的に学びに活用できるよう指導の充実を図ってまいりたいと考えています。

最後に、中島議員から安倍元首相の「国葬」「県民葬」において、学校に弔意、半旗掲揚や黙とうを強制する考えはないか問われました。私からは法にある「教育の政治的中立性」を守るべく対応する旨をお答えしました。各委員の皆様におかれましてもご自分の言動について十分ご留意願います。議会関係は以上です。

次に、山陽小野田市の教育を外に向けてアピールした事例を2件報告いたします。一つ目は、お手元にお配りしている「山口県教育」をご覧ください。本市の特色ある学校教育の6つの柱を実践を交えて紹介させていただきました。また、学校教育課の新聞記事にあるように9月17日に市立山口東京理科大学を会場に開催された「日本幼少児健康教育学会」の中で、学校教育課の山縣指導主事と上土井栄養教諭が講演を行いました。山縣指導主事はモジュール学習の取組、上土井栄養教諭は本市の食育の推進について紹介しました。山陽小野田市の特色ある取組に大学の先生方も興味津々で質問は教育長にまで及びました。このコロナ禍にあって明るい話題として紹介させていただきました。

私からの報告は以上です。何かご質問等はございますか。はい、それでは教育部長、よろしくお願います。

○藤山教育部長

はい。私からも議会関係を含めまして2点ほどご報告いたします。

1つ目は今、教育長からも報告がございましたが、議会の一般質問についてでございます。9月議会では3日間で議員10人が登壇され、そのうち教育委員会には5人の議員から質問がございました。私に対応いたしました主なものについてですが、まず、白井議員から「子育て先進地明石市の『5つの無料化』の中で実施している小中学校の給食費の無料化を本市でも実施できないか」という質問がございました。この質問については、給食費の無料化は子育て世代の負担軽減策としては効果はあるということを示したうえで、実施にあたっては相応な財源が必要であり、国の補助金や交付金といった恒久的な特定の財源確保が見通せない状況におきましてはその実現は難しいという答弁をいたしました。

次に奥議員から「建設から60年以上が経過している小中学校のプールについて、公共施設個別整備計画の中に更新時期は定まっていないが、これからの維持管理・更新をどのように考えているか」という質問がございました。この質問につきましては、プールの改修には多額の費用が掛かることが想定される中、これまでどおり各学校でプールを維持していくのかどうか、児童生徒が安心して安全にプールの利用ができることを第一に考え、方向性を検討していくという答弁をいたしました。

2つ目は山陽小野田市とモートンベイ市の姉妹都市提携30周年記念式典が、8月22日にオンラインで開催されましたので、その報告をいたします。市役所で行われました式典では、藤田市長が新たに友好都市の協定書に調印し、オンラインの画面上でモートンベイ市のピーター・フラナリー市長と協定書を披露し合い、握手をするポーズをとる、そういったシーンがございました。藤田市長からは「これまで以上に交流の輪を広げたい。」、フラナリー市長からは「両市の未来のために協定を更新できることを光栄に思う。」、という発言がございました。モートンベイ市には毎年夏休みに市内の各中学校から1名が派遣され、モートンベイ市の学生との交流を続けてまいりました。ここ3年間は新型コロナウイルスの影響で派遣事業が実施されておりませんが、一刻も早く派遣事業が再開されることを願いながら会場を後にしました。

私からの報告は以上でございます。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等がございますか。このモートンベイ市との交流については、姉妹校締結も行っている学校もございますので、またこういったことの在り方も検討が必要になってくるかと思えます。よろしいですかね。

はい、それでは教育総務課長、お願いします。

○浅川教育総務課長

はい。教育総務課からは3点ご報告させていただきます。

1点目は厚狭中学校教室棟のトイレ改修工事です。夏休み中に工事を行いまして、教室棟の1階から3階までのトイレを乾式化、洋式化にしました。生徒たちは2学期から新しいトイレを使用しています。

2点目が寄附採納の報告です。別紙の寄附採納一覧表をご覧ください。今回は法人から1件、個人の方から3件の寄附がありました。

次に、3点目が共催後援の報告です。別紙共催後援一覧をご覧ください。この1か月間、教育委員会が共催後援を承諾した行事等の一覧となりますので、ご覧いただければと思います。

教育総務課からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等がございますか。

厚狭中学校のトイレ工事については工期が夏休みいっぱい終わるかどうかが心配されましたが、業者の方のご努力によって何とか2学期に間に合いました。ありがたく思っております。よろしいでしょうか。

はい、それでは学校教育課長、よろしくお願いします。

○長友学校教育課長

はい。学校教育課からご報告いたします。

9月1日から全小中学校で2学期が始まりました。8月末には新型コロナウイルス感染症の陽性者が急増しました。新学期が始まる前に各学校には今一度、感染対策を確認するとともに、2学期の始業式に参加できない児童数も相当数いることから、その対応についてお願いをしました。夏休みには全員が端末を持ち帰っていたこともあり、オンラインでの参加など工夫している学校も多くありました。また、新学期の始まる日には教育長名で保護者へのメッセージを発出していただき、家庭へ感染防止の徹底について今一度協力をお願いしたところです。新型コロナウイルス感染症の状況についてですが、8月22日月曜日から8月31日までで、小学校では53人うち教員が1人、中学校

では22人うち教員4人の陽性報告がありました。9月1日から9月20日までは小学校55人、中学校22人、うち教員4人、幼稚園1人の陽性報告がありました。この一週間の様子ではかなり減少に転じているところです。

9月は中学校の運動会、小学校の修学旅行や宿泊学習があります。学校教育課といたしましては教育を止めないという方針のもと、感染対策を徹底したうえで実施するように各学校にお願いしております。9月10日には市内6つの中学校、17日には本山小と松原分校の運動会が実施されました。10日は蒸し暑い一日でしたが、コロナ対策だけではなく熱中症対策にも気を配るとともに、保護者が密にならないように配慮がされておりました。

修学旅行は有帆小・高千帆小・埴生小が広島方面、高泊小・須恵小・出合小が長崎方面、厚陽小は萩方面で9月中旬に実施される予定です。10月には小野田小・赤崎小が広島方面、厚狭小が長崎方面で実施されます。また、宿泊学習も秋吉青少年自然の家、徳地青少年自然の家で9月に有帆小・高千帆小・厚狭小、10月には高泊小・須恵小が実施されます。ちなみに小野田小は11月に実施される予定です。

続いて台風についてです。台風11号により9月6日火曜日には全小中学校が休校となりました。台風14号は山口県を通過したのは19日月曜日の祝日であったため、20日からは通常どおりの対応となりました。19日の台風通過後は管理職を中心に学校施設の点検、主要な通学路の点検を実施していただきました。

次に理科大との連携についてお知らせします。9月25日の日曜日に大学の開放デーに併せ科学作品展を実施します。大学での実施は今年度が初めてとなります。子ども達の力作を参観する機会となるとともに、様々なブースで科学の面白さについて体験してもらえないかと思っております。また、このことにより、子ども達が大学へ足を運ぶ一つのきっかけになればというふうに思っております。

最後に学校訪問についてです。9月28日から別紙でお示ししておりますとおり、学校訪問が実施されます。子ども達の学びの様子や学校・学級の雰囲気をも十分に参観していただき、ご指導していただきたいと考えております。

以上で学校教育課からは終わります。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

この日曜日、大学開放デーに併せて科学作品展の展示が行われます。私も参加して子ども達に激励の言葉を送りたいと思っております。例年砂川委員にも来ていただいていたのですが、今回は私が代表で参加することになっています。

学校訪問も来週から始まりますので、どうぞよろしく願いいたします。

はい、それでは埴生幼稚園長、お願いします。

○桶谷埴生幼稚園長

はい。埴生幼稚園です。園の様子をお伝えします。よろしく申し上げます。

2学期がスタートして、子ども達のにぎやかな声が戻ってきました。満3歳児1名が入園し、園児数が13名となりました。10月にも2名入園予定となっております。

次にコロナ事案についてです。年少児1名、年長児1名が陽性となりました。2名は兄弟児です。家庭内感染によるため、園での濃厚接触はありません。先程学校教育課長さんから1名と報告がありましたが、もう1名は今週分かりましたので、先ほどの報告に含まれていなかったということで

す。引き続き感染症対策を徹底していきたいと思っております。

続いて台風11・14号に関してです。学校教育課長とも情報共有し、保護者にはメールを流して早めの対応をし、安全確保に努めて参りました。幸いにも園舎には大きな被害はありませんでした。しかし台風前の雨で一部テラスに雨漏りが見られました。現在対応していただいている状況でございます。

最後に資料をご覧ください。地域の方のご厚意で2種類の珍しいかぼちゃをいただいた事と、稲刈り体験させていただいた事をブログにあげております。お米は年長児が洗っておにぎりにして、お弁当給食でいただきました。

幼稚園からは以上でございます。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

この稲刈り体験は中村委員のところですか。

○中村委員

いいえ。

○桶谷埴生幼稚園長

埴生地域の方です。

○中村委員

近所の田んぼですね。

○桶谷埴生幼稚園長

そうです。

○長谷川教育長

おにぎりは上手に結べましたか。

○桶谷埴生幼稚園長

形は様々でしたけど、自分たちで苗を植えたところから経験させていただいていたので、喜んで、美味しいと言って食べておりました。

○長谷川教育長

はい、良い体験をさせていただきましたね。

それでは次に参ります。学校給食センター長、お願いします。

○和田学校給食センター所長

はい。学校給食センターです。よろしく申し上げます。

9月1日より2学期が始まり学校給食も1日より提供を行っております。また、昨日21日に有帆小学校の3年生の児童が施設見学に来られました。今回の施設見学につきましては、初めての試みとして調理場と児童のいる研修室をオンラインでつなぎ、リアルタイムで調理風景を見ていただきました。見学窓から見えない部分についても見学できることもあり、子ども達の反応も良かったため、今後も施設見学においては継続して行ってまいりたいと考えております。

なお今回の台風14号の被害状況等については、9月20日の朝7時50分頃より西高泊大塚地区が停電となり、学校給食センターも停電となりました。通常給食の提供ができない可能性もありましたが、8時10分頃に復旧し、その後は停電になることがなかったため、配送時間等も遅れることなく通常通りの給食を提供することができました。その他施設・設備等については被害は出ておりません。

学校給食センターからは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

○中村委員

はい。

○長谷川教育長

中村委員。

○中村委員

給食センターには緊急時の発電設備は、ありますか。

○和田学校給食センター所長

自家発電機はないです。そういう設備はないです。

○中村委員

ないですか。

○長谷川教育長

本市の給食センターは、災害時の給食提供は想定されていないので、そのような設備はございません。センター長には停電になった時にはご心配をおかけしましたが、私も絶対に給食だけは出して欲しいと無理なお願いを申し上げました。今後、停電時を想定して給食をできる範囲で提供することを考えていく必要があるかなど。

はい、それでは次に社会教育課長、お願いします。

○船林社会教育課長

はい。それでは社会教育課よりご報告いたします。

新聞記事をご覧いただきたいのですが、「少年の主張コンクール県大会」の記事でございます。8月20日土曜日に青少年育成県民のつどいという会が行われ、その会に併催されました「少年の主張コンクール山口県大会」において、小野田中学校2年生の河本芽郁さんが最優秀賞を受賞されました。このコンクールには県内から15校890人が応募され、教育委員会審査、主催者の審査を経て、最終的に大会発表者として選ばれた8人がステージ上で発表しました。河本さんの作品は「未来へのバトンは私達に」というタイトルで、生徒会副会長として参加した学校運営協議会の熟議で地域の人達の思いに触れ、地域の一員としての立場を自覚したことやその経験によって学校や地域への愛着がさらに深まり地域貢献や恩返しの思いを強くした、と力強く発表されました。河本さんは県代表として推薦され、今後原稿と映像審査で中四国ブロックの代表2名に選ばれた場合には全国大会に出場するということになります。

続きまして、1ページ戻っていただきまして、夏休み木工教室の記事です。8月17日に須恵地域交流センターと青少年育成協議会の共催として、夏休み木工教室を開催しました。この木工教室は本年度、夏休み中に埴生・須恵・厚狭・赤崎・出合の各地域交流センターにて、全部で5回開催いたしました。この事業は日頃触れあうことの少ない地域の大人の指導・監督のもとで子ども達と会話をしながら楽しく木工作品を制作することで、青少年の健全育成につなげていくという目的で実施をしております。

続きまして最後のページになります。新聞記事の「二十歳のつどい」という記事です。令和5年の山陽小野田市、二十歳のつどいの日程や内容を9月1日に広報等で発表いたしました。今年度も1会場2部制で開催いたします。前回の反省等を生かし受付時間を長く設けるなど改善をし、式典

当日に向けて準備を進めて参りたいと考えております。

以上で社会教育課から終わります。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。小野田中学校の河本さんについては楽しみです。全国大会まで行ってけるとまた、励みになるなという気がします。

はい、それでは図書館長、よろしく申し上げます。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

市立図書館からご報告申し上げます。資料をご覧いただけたらと思います。

まず最初に先日の台風第14号の接近に伴いまして、9月18日午後1時から全館閉館させていただきました。そのため当日午後には予定しておりました山口県立山口博物館学芸員による「ふしぎ！おどろき！やまぐちの動物たち」というイベントは中止させていただきました。これは改めて開催することとしております。

《8月・9月の行事報告》についてですが、8月28日（日）に「夏休みファイナルイベント！」を開催いたしました。これは新聞記事になっておりますのでご覧いただければと思います。それから、《9月・10月行事予定》についてご報告いたします。10月7日（金）に、「子ども読書活動推進計画検討委員会」を開催いたします。これは今年度第4次計画を策定するという事になっており、その第1回目の検討委員会です。10月23日（日）は、「生涯現役 笠井順八」の講演会を開催いたします。これは、山口県央連携都市圏域の関連で実施する講演会です。7つの市町が、ゆかりのある歴史上の人物についてそれぞれ講演会を開催していこうという取組の一環で、それぞれを回って交流人口の増加を図っていく試みです。

それから新聞記事ですが、一番最後「デジタルで貴重な資料閲覧」という新聞記事がございます。今月の2日から国立国会図書館のデジタルコレクションを中央図書館館内でご覧いただくことができるようになりました。デジタルコレクションの中でも著作権が切れたもの、品切れになったものについては図書館で閲覧いただけるようになりました。総点数が152万点で、山陽小野田市の図書館の蔵書数は30万点くらいです。昔のSPレコードや落語、講演などの歴史的音源、そういった音源も図書館の中で聞くことができるということになりました。このことによって使える、アクセスできる資料が格段に広がったと考えております。これからどんどんPRしていきたいと考えております。

図書館からは以上でございます。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

確認です。資料の閲覧の話がありましたが、これは閲覧用パソコンは1台しかないのですか。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

1台だけです。

○長谷川教育長

1台だけですか。競争率が高いですね。利用される方はいますか。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

まだ、まばらです。これから周知を図っていきますが、なかなか有益な資料と言えます。例えば「赤い鳥」という明治期に発行された雑誌がございますが、金子みすゞが投稿していたような雑誌をご覧いただくことができます。これまでは国立国会図書館に行ってみるとか、あるいはコピーし

て取り寄せるとか、そういうことでしか入手することができなかったことが中央図書館で見られるということになりましたので、少し便利になったのではなかろうかと思っております。

○長谷川教育長

それでは歴史民俗資料館長、よろしくお願ひします。

○若山歴史民俗資料館長

はい。歴史民俗資料館からご報告いたします。

台風についてですが、18日日曜日の13時から閉館して対応をいたしました。台風の被害についてはありませんでした。

次に8月27日に水害展、最後のギャラリートークを行いました。他の市の防災関係の方もいらっしやったようでした。30日に企画展自体は終了いたしまして、観覧者数は1,036人でした。現在は常設展示になっております。これまでなかった小野田線のコーナーを設け、フェイスブック等で発信したところ、さっそくフェイスブックを見たよ、ということで小野田線のコーナーを目当てに来館された方もいらっしやいました。夏休みの埴輪づくり体験教室も終わりましたが、今月30日には大人対象でどれくらい参加していただけるか募集いたしましたところ、すぐに定員に達しました。解説も大人バージョンで対応したいと思ひます。

講座等につきましては、出合地域交流センターと赤崎地域交流センターの歴史講座に行っております。28日水曜日には高泊小学校へ開作についての出前講座をいたします。来月6日に、高千帆小にも出前講座に行きます。見学では高千帆小・須恵小・赤崎小学校が来月来る予定になっております。

最後にオレンジ色のチラシをお配りしておりますので、そちらをご覧ください。10月15日から11月13日まで企画展「発掘された山口巡回展」を開催いたします。記念講演会と体験教室も開催をいたします。

資料館からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。よろしいですかね。

はい、それでは小学校長会会長、よろしくお願ひします。

○下瀬小学校長会会長

はい。小学校長会から3点ご報告いたします。

1点目は2学期の開始についてです。9月1日から2学期がスタートしました。各学校とも規模に応じて時間短縮・オンライン等によって始業式を行いました。2学期の生活・学習についての目標を一人一人が決めて、改めて学校生活の充実・自己の成長を目指して決意を新たにしたところで、2学期は77日間。修学旅行や宿泊学習、地域学習、それから子ども市民教育講座など様々な体験学習や集団活動・学校行事があります。本年度は昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症への対応をしながら実施していく事になりますが、昨年度の経験が大変生きていますので、実施方法を工夫して様々な活動を行っていきたくてお願ひします。

2点目ですが、学校行事に関する事です。9月は台風11号・14号の襲来が2回あり、感染症の拡大の状況を見極めながら学校行事を行っております。小学校では小中一貫校や本山小では運動会、それから9月・10月・11月に修学旅行・宿泊学習を予定している学校が多くあります。本年度の修学旅行につきましては広島・長崎を目的地としている学校が多くあり、平和学習を行っております。本校も9月15・16日に修学旅行を実施しました。平和公園・宮島・厳島神社など

他の小中学校、他県や他市の小中学校も修学旅行に来ており、多くの生徒を見かけました。折り鶴を折り、平和のつどいを行い、そして語り部の話を聞くという活動を行っております。なお、本校の5年生は本日宿泊学習で徳地青少年自然の家に行っております。

3点目ですが、夏休みの作品についてです。夏休みに作成した絵画や工作・自由研究などを各学校が夏休み作品展として、9月上旬に開催しております。高千帆小では台風の影響もありまして延期をいたしました。9月2週目に3日間行いました。たくさんの保護者が参観され、子ども連れで参加された保護者もおられ、来年度の作品作りの参考にされておられました。本日は市教研 理科部の科学作品の審査があります。また先程、学校教育課長からありましたが、25日には山口東京理科大学で科学作品展、自由研究の展示をすることになっております。色々なことに興味を持って一つの成果物にまとめる習慣ができると、探求する力を伸ばすことができると思います。近年では作品作りに Chromebook などを利用している作品もあり、大人も大変興味をそそられるものがあります。

以上、小学校長会からの報告です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

私は、高千帆小学校の「安心・安全メール」が入るようになっているのですが、きめ細やかな情報発信が保護者の方へされており、感心しています。例えばサルの出没であったり、台風の接近の際、子ども達に注意して欲しい事など。是非情報交換をしてみてください。小・中学校の間では情報交換できていますか。

○山本中学校長会会長

情報交換しています。

○下瀬小学校長会会長

いつも連絡は取りあっています。

○長谷川教育長

よろしいですね。はい、他はよろしいですか。

○末永委員

はい。よろしいですか。

○長谷川教育長

はい、どうぞ。

○末永委員

夏休み作品展でお伺いしたいのですが、先程校長先生がおっしゃられた、Chromebook を使った作品も増えたのかなと感じております。夏休み中に子ども達とも話していたのですが、理科の自由研究も Chromebook を使ってやっていいのかなと。小学生・中学生でも分かれてくると思います。作文は多分許可されていなかったと思いますが、chromebook を使った作品は何割くらいありましたか。

○下瀬小学校長会会長

割合で回答するのは厳しいです。5年生はスライド作りを課題にしていました。ですからプレゼン作りはかなりできており、それを参考にして自由研究のプレゼンを用紙におとして作品にしたりという例がありました。調べる時もこの端末を利用して調べていたのが良く分かる例がたくさんありました。出品作品は chromebook をかなり使っているな、というのは分かりました。比較対象に使ったり、先行研究を参考にしり、ネットで調べることを盛んにやられていたのかなと思いました。

特に高学年は自由研究は絶対にしなさいという、強い指導があったので特に5年生が一番多かったような感じがします。

○末永委員

ありがとうございます。Chromebookで作ってプリントアウトして提出なのか、データで提出はできないし、とか色々家庭でも話し合っていました。

○下瀬小学校長会会長

プレゼンはデータベースです。Chromebookでプリントアウトはあまり考えていません。

○末永委員

そうですね。

○下瀬小学校長会会長

電子で見る、電子媒体で見るということです。

○末永委員

今後 Chromebook を活用して作品を仕上げるのも面白いと思います。ただそうすると先生方のご指導もまた色々多岐にわたるのかと感じました。いい方向に、少しずつでも活用できればいいかなと思います。はい、ありがとうございます。

○長谷川教育長

よろしいですか。

○末永委員

はい。

○長谷川教育長

それでは中学校長会長、よろしく申し上げます。

○山本中学校長会会長

はい。中学校から3点、ご報告申し上げます。

1点目は運動会についてです。先程小学校からもありましたが、夏休み、コロナ感染症が猛威を振るいまして、この運動会に参加できなかった生徒も何名かおりました。療養期間が短縮になったおかげで、7、8人の生徒が当日運動会に参加できるという状況もございました。また、今年は台風11号の影響を受けて、6日が臨時休校になりました。どの学校も練習計画に変更を加えて、短期間の全体練習となりましたが、感染症および熱中症対策を講じながら、無事、手前味噌になりますが成功裏に終えることができました。今年本校の保護者参観は3年生2名、1・2年生は1名までと参観者数を拡大して実施しました。校医の藤村先生、山口東京理科大学薬学部の頼岡教授にもご相談してこの実施を決め、育友会とも協議して行いました。制限した関係でライブ配信も並行して実施しました。実施した感想ですが、参観者が多く、当日は拍手の応援でしたが、それが生徒たちの頑張る姿に随分影響していたなという印象を受けます。

2点目は今学期「英検I B A」を全学年で実施することになっております。本校では今月20日火曜日に2・3年生が実施し、1年生は11月2日水曜日に実施する予定です。このテストは英検のプレテストとして位置付けられているもので、リーディング・リスニングの二つの技能のみで試験が実施されます。どれほどの能力が身についているかを可視化できる効果があります。よく英検を受験する際に何級を受験するかの目安としても使われているようです。20日に実施された3年生のI B Aでは準2級クラスの問題もありました。この結果から生徒の成果や課題等確かな情報をつかんで教育活動の改善に生かしてまいります。

3点目はこの24日土曜日、25日日曜日に実施される山陽小野田市市民体育大会兼県新人予選大会についてです。今年から3年生の多くが1学期に引退しております。1・2年生チームによる初めての大会となります。軟式野球の部は市内大会が先週17日土曜日に実施され、本校が優勝し、24日土曜日の美祢市の優勝校、秋芳と美東中学校の合同チームとの地区代表決定戦に挑みます。それから最後に10月1日から11日に開催されます「第77回国民体育大会」、栃木県の大会です。通称「いちご一会国体」と呼ばれているものですが、バスケットボール少年女子の部で本校3年の浜口ゆずさんが参加することが決まっています。来週26日月曜日には市役所で出場選手団の壮行会を開いていただき、参加することとなっております。

中学校長会からは以上です。

○長谷川教育長

はい。ただ今の報告に何かご質問等はございますか。

はい、竹田委員。

○竹田委員

質問ではないのですが、私も学校運営協議会の委員として小野田中の運動会に行かせていただいて、課長さんとも偶然同席させていただきました。久しぶりに生の子ども達の元気な様子を拝見して、胸が熱くなりました。本当に暑い中、一生懸命楽しむ感じが伝わってきたので、コロナが収束してみんなで応援できるようになればいいなと思いました。当日とても暑い日だったので、熱中症対策をされていた中でもけいれんを起こす子がいたようです。素早く車いすで連れて行ってという対応がとてもきびきびとされていました。先生方もご苦労が多かったと思いますが、無事に終わり、感心いたしました。満喫させていただきました、ありがとうございます。

○山本中学校長会

ありがとうございます。

学校教育課長は全校回られておられたようです。ありがとうございます。

○長谷川教育長

本当に自然が厳しくなっていますよね。今後、開催時期について考えないといけなくなってくるように感じます。またいい考えがあったらよろしくお願いします。

それから3年生の部活引退が早まっていますが、その影響は何か感じますか。

○山本中学校長会会長

まだ一部3年生で先程話しました浜口ゆずさんや、県駅伝に出る選手、サッカー一部もチャンピオンリーグみたいなものがありますが、そういった関係で残っているものもいます。せっかく引退が早まったので、学習の方に集中してくれるといいなと思っています。特に子ども達が生徒指導面において、部活動が無くなったことで支障があるということは感じておりません。

○長谷川教育長

目標をしっかりと持たせて有意義な時間が使えるようにしていただきたいな、と思います。英語のテスト結果も楽しみにしています。中心校の高千帆中学校が頑張ってくれるだろうなと、期待しております。

はい、よろしいでしょうか。

次回の会議日程

○長谷川教育長

はい、それでは次回の会議日程について、教育総務課長よろしくお願ひします。

○浅川教育総務課長

はい。10月の定例会議の日時と場所をお決めいただきたいと思ひます。事務局からは10月27日木曜日、午後2時から、厚狭地域交流センターで行う案でお諮りします。

○長谷川教育長

はい、ただ今の提案でよろしいでしょうか。会場が違いますので、よろしくお願ひいたします。それでは前半を終了いたします。どうもお疲れさまでした。

14時49分休憩

14時52分再開

議案第29号 学校運営協議会の委員の任命について

○長谷川教育長

それでは議事に移ります。議案第29号「学校運営協議会の委員の任命について」事務局お願ひします。学校教育課長。

○長友学校教育課長

はい。「学校運営協議会の委員の任命について」ご審議をお願ひいたします。

山陽小野田市学校運営協議会規則第3条の規定に基づき、3ページにあります名簿のとおり教育長及び対象学校の校長から共同推薦のあった者を学校運営協議会の委員として推薦したいと思ひますので、ご承認をよろしくお願ひします。

○長谷川教育長

はい、ただ今の説明に何かご質問等はございますか。

よろしいですかね。それでは採決いたします。議案第29号「学校運営協議会の委員の任命について」原案どおり決することにご異議はございませんでしょうか。賛成いただける方の挙手をお願ひいたします。

(全員挙手)

はい。賛成多数と認めます。議案第29号は承認されました。

報告第9号 第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について

○長谷川教育長

それでは、次に参ります。報告第9号「第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について」社会教育課長、よろしくお願ひします。

○松林社会教育課長

はい。それでは報告第9号「第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について」ご報告いたします。令和4年7月8日に第1回人権教育推進協議会を開催いたしました。出席委員は18名、欠席は4名でございます。会議ではまず山口県の人権推進指針について内容を確認しながら策定の趣旨やキーワード、16の人権課題等について確認を行い、併せて市の人権教育について基本方針や努力点について説明を行いました。また今年度の人権教育、人権啓発に係る事業計画について説明を行い、委員に参加協力の要請を行いました。今年度の人権講座は4回開催し、感染予防対策として会場での参加人数を少数に絞り、Zoomによるオンライン配信を併用すること、ヒューマンフェスタは以前と同様に市民館文化ホールでの開催を計画していることなどを説明いたしました。また、人権に関する標語・ポスターの作品募集については例年と同様に取り組むことといたしました。委員からは、人権講座に関して「昨年はオンライン参加となっていたが、地域の方からは不評で会場に行って受けたい、という声が多かった。」という意見があり、会場での参加人数を増やして欲しい、ということと、ZoomのマニュアルをQRで見られるよう分かりやすくして欲しいという要望があり、今後検討していく事といたしました。最後に各地区や学校・企業等への昨年度の人権教育啓発事業について実施報告書の確認を行い、今年度の報告等について事務的な取扱等の確認を行いました。

以上で報告を終わります。

○長谷川教育長

はい。この件に関しまして何かご意見等はございますでしょうか。よろしいですか。

はい、それでは採決をいたします。報告第9号「第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について」原案どおり決することにご異議はないでしょうか。承認いただける方の挙手をお願いします。

(全員挙手)

はい。全員賛成により、報告第9号は承認をされました。

その他

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

閉 会

○長谷川教育長

これで本日予定しておりました議事は全て終わりました。以上を持ちまして会議を閉じます。皆さん、お疲れさまでした。

15時00分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名または記名押印する。

令和4年9月22日

教 育 長

印

署 名 委 員

印

署 名 委 員

印

会議録を調製した職員

印